

百貨店業界初！ 「SPA型婦人靴」、いよいよデビュー

昨年10月のリリースでご案内の通り、そごう・西武では、婦人服のデザインから生産管理まで自社で行うSPA(製造小売業)のノウハウを活用して、婦人靴においても、問屋を通さず、直接工場と取り組むSPA型の開発手法を実現しました。その第一弾の春物商品が、いよいよ売場に登場いたします。欲しい時に「サイズや色が無い」というお客さまの声にお応えし、上質なモノ作りを通して、新しい開発の取り組みを軌道に乗せてまいります。

そごう・西武 SPA型婦人靴「リミテッド エディション」春物第一弾

- 展開期間: 2月24日(水)～
- 展開店舗: そごう・西武 21 店舗(西武東戸塚店/大津店を除く)
- アイテム: パンプス、カジュアルシューズ
- 品揃え: 50型・150SKU・22,000足
- 中心価格帯: 12,960円～17,280円

■ SPA型婦人靴の狙いとポイント

今まで問屋に任せていた素材やデザインの決定から、原材料となる革の手配、そして工場への生産委託まで、商品の完成に至る全ての過程を一貫して行います。問屋の事情に左右されず、商品の売れ行きに合わせて短サイクルで追加生産できる体制を構築することがその狙いです。マーチャンダイザーが工場にも入り込み、作りの立場で一緒に仕事をする事で、お客さまへの適時・適品・適価での商品供給に道が開けました。

ポイント①「工場の閑散期を活用」→生産サイクルの効率化

安価で大量生産の海外工場ではなく、小規模な国内工場と手を組みました。職人の繁忙に対応したピークオフ期に安定した生産体制を取ることにより、閑散期のコストを解消し、適切な価格でのモノ作りを実現しました。

ポイント②「素材の一括手配」→品質や商品供給の安定化

これまで個々の工場が手配していた革や部材を、スケールメリットを活かし、そごう・西武が一括して手配。工場がモノ作りに専念できるよう、運営の安定化と品質の向上を図り、上質なモノ作りを実現しました。



■ デザイン性と履き心地にこだわった、そごう・西武オリジナル商品

商品開発に向けては、日々の接客で集めた声から「デザイン性と履き心地の両立」を念頭に、お洒落な形を保ったまま、足を出し入れし易くしたり、クッション性を高めるための工夫を重ねています。



アングルストラップのパンプス
(3色・22.5～24.5cm)
・・・各 16,200円



軽量設計のカジュアルシューズ
(4色・22.5～24.5cm)
・・・各 17,280円

※本リリースの掲載画像はイメージです。
※価格はすべて税込みです。